教育ながす

題字：松永　光親（教育長）

No.69

編集：長洲町教育委員会

☆教育長あいさつ……P28
☆教育委員・学校紹介……P29～30
☆転入先生紹介……P31
☆長洲町の教育……P32
☆各課事業紹介……P33～34
☆“ほっとスペースウィング”……P35

～　教育長あいさつ　～

教育長　**松永　光親**

「10年後・15年後、子どもたちにどんなふうに育ってほしいか」

デジタル化、グローバル化、AIの進化などに加え、コロナ禍のような地球規模での感染症や気候変動による自然災害など、変化が激しく予測が難しい時代を迎えています。

人生100年時代、Society5.0に向けた学校での学びが未来を切りひらく原動力となる資質・能力を育てるために、長洲町教育委員会では基本理念として「主体性を持ち、生涯を通じて学ぶ人づくり」を掲げ、努力・邁進しております。

令和６年４月１日からの統合中学校「長洲中学校」を一つに、これまでの積み重ねたものをさらに強化できるよう、「小、小連携」「小、中連携」「幼・保、小、中連携」をより進めて参ります。

今後、時代が変わっても人として、変わってはいけないもの「不易と流行」を見極め、進めるべきこととして社会に開かれた教育課程を意識した「地域とともにある学校づくり」の視点での五者連携のもと、子どもたちの力をつけていく必要があります。町全体の教育力を高めるという意識も持ち続けながら、子どもを真ん中に「子どもたちをお客さんにしない」を合言葉に推進して参ります。

その基盤となる、心のつながりで人権尊重の心温かい学校づくりとまちづくりを目指していきます。

長洲町立小・中学校
令和６年度　学力向上のための３つのアクションプラン

自分なりの問いを立て、主体的に立ち向かい、学びを深める探究的な学習を目指します。

授業改善による学力の向上を図ります。
・児童・生徒の学ぶ意欲を高め、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に身に付けさせます。
・課題の解決に向けて、自ら考え、学び合う授業の工夫を行います。
・授業では、「単元のゴールの姿」を具体的にイメージし、まとめ及び振り返り活動を確実に行い、学習内容の定着を図ります。
※小ー小、中ー中、小ー中が連携した交流授業や授業研究を推進し、教員一人一人の指導力の向上に向けた取組を行います。（学習基盤づくりの確立を）

ICTの効果的な活用を行います。
・教職員のタブレット端末の知識向上を図り、ICT活用指導力を向上させ、教育活動における効果的なICT活用に取り組みます。
・ICTを活用した効果的な授業づくりの工夫を行います。

家庭と連携し、家庭学習の充実を図ります。　※ i-checkの活用
・家庭と連携し、生活習慣や学習習慣の確立に努めます。
・家庭での学習方法を具体的な例（「家庭学習の手引き等」など）を挙げながら教えます。
・自ら計画（時間、内容）を立てて、学習できる児童生徒を育てます。

学習規律の徹底を図ります。

授業づくりの土台
・**学級経営**（学級づくり、人間関係づくり）　※学校総体として対応　【知・徳・体の育成】
・「**人権が尊重される授業づくりの視点**」を念頭においた授業づくり

教育委員あいさつ

教育長職務代理者
坂本　裕文

本年４月に旧腹栄中学校と旧長洲中学校が統合して、新生「長洲中学校」が誕生しました。
そこで、今年度はそれぞれの歴史と伝統を受け継ぎ、新しい中学校として発展させていくために、生徒、教職員、PTA等、学校関係者の活動を町あげて盛り上げて支援していく必要があります。町に１つとなった中学校を誇れる学校にするために、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

2020年より英語が小学校で「教科」になりました。グローバル化が加速する中で、英語でのコミュニケーションの力が更に必要となっているからです。町では幼児期から英語教育に取り組んでいますが、学年が上がるにつれて英語への興味が薄れていく傾向にあるのも現実です。授業以外でも英語にふれる状況を工夫して作り、自然に英語を使う機会を増やし、英語で話すことが楽しいと感じてもらえると英語力はどんどん伸びていくのではないでしょうか。Practice Makes Perfect！（習うより慣れろ！）です。

教育委員
徳田美津子

教育委員
岩切久美子

コロナも落ち着き、マスク生活が緩和されてきている中、子ども達の笑顔が見れる事が、こんなに嬉しいものかと感じています。今やデジタル化の世の中ですが、時には人間が持つ五感（視．聴．嗅．味．触）を使って日々の生活を楽しむ事も必要ではないでしょうか。本を読んだり、親子で料理をしたり、地域の活動に参加し身体を動かしたり、家族や地域とコミュニケーションの時間を作って心を豊かにして欲しいと思います。

朝夕散歩しているとき、登下校中の小学生・中学生が、大きな声で挨拶をしてくれます。こちらも大きな声で挨拶を返し、ほっこりとした気分で家庭や学校での指導に思いを馳せます。昨今の少子化で少なくなった子どもたちだからこそ、将来の日本を支えてくれる大きくて大切な財産であり、地域にとっても宝物です。そのお宝が健やかに大きく成長してくれるように、家庭・学校・地域・行政が有機的に連携しサポートすることが重要と思います。

教育委員
塚本　俊介

まちの学校紹介

長洲中学校

校長
松井　　明
教頭
宮本　斉之

教育目標
～燦たり　長洲中～　生き生きと瞳輝く生徒・教職員

【生徒･教職員の行動目標】
凡事徹底　～あいさつ、そうじ、整理・整頓～

○目指す学校像
1　夢を育む学校
2　互いを尊重し合う学校
3　笑顔あふれる学校

○目指す生徒像
1　達成感を持てる生徒
2　自他にやさしい生徒
3　安心して学校生活を送る生徒

○具体的な重点取組事項
・基礎的・基本的な知識及び技能の定着
・朝自習、家庭学習の充実
・生徒会活動の活性化
・１分間スピーチの充実
・あいさつ、掃除の徹底
・時間を守る
・安全指導の徹底
・ボランティア活動や地域行事への積極的な参加

まちの学校紹介

六栄小学校

校長
久保田　眞二
教頭
岩本　龍二

教育目標

瞳かがやく「けやきっ子」～協働、自主、創造～
〈スローガン〉子どもを真ん中に、「チーム六栄」として教育課題を乗り越える

今年度の取組

樹齢100年を超す六栄小学校のシンボル「けやき」の木は、子どもたちの健やかな成長を見守り続けています。「け･･･けじめ」「や･･･やるき」「き･･･きづき」は、本校児童「けやきっ子」たちの合い言葉ともなっています。

さて、令和６年度は、新１年生37名を迎え、全校児童228名、全職員22名でスタートしました。本校では、「子どもを真ん中に、『チーム六栄』として教育課題を乗り越える」をスローガンに、全職員の力を結集し、子どもたちが自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく力を育む教育を進めています。

また、「けやきっ子」一人一人の瞳が輝く学校、そして、子どもたちが自ら考え、決定、行動し、責任のとれる自立した子どもの育成を目指していきます。本年度も、皆様の温かいご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

腹赤小学校

校長
左村　良一
教頭
平瀬　貴久

教育目標

ふるさとに誇りをもち、夢の実現に向かって生き生き学ぶ腹赤っ子の育成　～笑顔　挑戦　思いやり～

教育理念

よい習慣を持った子どもに

毎日のよい習慣の積み重ねは、子どもを成長させます。当たり前が苦も無く普通にできる子どもは、自分の能力をより伸ばすことができます。今年度も「よい習慣を持った子どもに」を教育理念とするとともに、子どもの主体性を育む教育活動を展開していきます。また、教育目標等の具現化を図るために、以下の５つのミッションを設定し、学校総体で取り組んでいきます。保護者、地域の皆様方、どうぞよろしくお願いいたします。

①学力の向上（授業改善と自学の推進）
②よい生活習慣（５つのABCと「いい声」の徹底）
③子どもの出番づくり（主体性を育む児童会活動の推進）
④望ましい人間関係づくり（支持的風土づくりといじめ根絶）
⑤地域とともにある学校づくり（地域学校協働活動の推進）

長洲小学校

校長
坂本　和也
教頭
友田　名菜子

教育目標

家庭・地域と連携した、子どもの「新しい時代を生き抜く学び」の創造
～みんなの力で、みんなでつくる、アクティブ長洲小～

今年度の取組

「命を大切にする」ことを基底に、五者（児童・学校・家庭・地域・行政）との連携を図り、主体的・協働的な教育活動を積極的に展開します。

【目指す学校像（教職員）】
①「よき伝統を継承し、新たな特色を創造し続ける学校（教職員）」
②「子ども、保護者、地域住民から信頼される学校（教職員）」
③「美しく整備された潤いのある学校（教職員）」

【児童に身につけさせたい資質・能力】
①「読む・聞く・表現する力」
②「協働する力」
③「続ける・やり遂げる力」

清里小学校

校長
一瀬　一郎
教頭
園田　　仁

教育目標

「ふるさとを愛し、主体的に学び、自律する児童の育成」
校訓　「気づき　考え　行動」

今年度の取組

○ふるさとの歴史と伝統を大切にしながら、変化の激しい社会を柔軟に生きぬき、夢に向かって挑戦する力を育てる教育を実践する。
○課題に気づき、自他の考えを尊重しながら、最適な解決をめざす児童を育てる教育活動を展開する。
○全職員で教育課題・経営方針等を共有し、確実な教育実践を通じて、児童・保護者・地域の信頼に応える魅力ある学校づくりに取り組む。

ながすPTA連合会

長洲町PTA連合会
坂本 美香 会長

日頃より長洲町ＰＴＡ活動にご理解・ご協力くださり誠にありがとうございます。令和６年度の長洲町ＰＴＡ連合会会長を務めさせていただく事になりました坂本と申します。新型コロナウイルス感染症も５類感染症になり、本年度より学校行事・地域行事等が増えていく事と思います。また、中学校が統合して初めての年ともなります。

変化の厳しい時代ですが、子ども達の活動を第一に考え、先生方や保護者方の意見・協力を仰ぎながら、円滑な学校・地域活動を送れる様に努力していきます。

最後に今後とも長洲町ＰＴＡ連合会をよろしくお願い致します。

ＰＴＡ連合会
会長　坂本 美香

ようこそ長洲町へ！

転入の先生紹介

氏名　役職

六栄小学校

《前列》
教諭　石原　愛梨
校長　久保田眞二
教諭　宮川明日佳

《後列》
教諭　寺本　直
教諭　林野　章浩
教諭　松岡　直哉

腹赤小学校

教諭　田尻　実夢
非常勤講師　荒平　憲司

長洲小学校

《前列》
校長　坂本　和也
主任事務長　萩尾　綾子

《後列》
教諭　伊藤　美鈴
教諭　坂本　美優

清里小学校

教諭　池田　範洋
校長　一瀬　一郎

長洲中学校

《前列》
栄養教諭　畑田美奈子
教諭　内堀　洋子
主幹教諭　甲田　正
教諭　嘉松　穂花
教諭　橋本　雅子

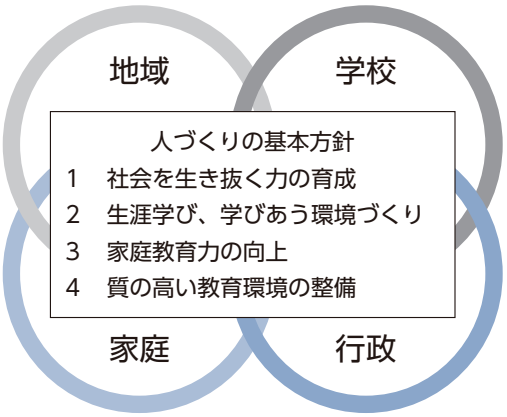
《後列》
講師　南　季美佳
教諭　農原　祐里
教諭　野際　祐史
教諭　桑原　孝
特別支援教育支援員　髙橋　秀美

どうぞよろしくお願いします！

令和６年度　長洲町の教育

基本理念 主体性をもち、生涯を通じて学ぶ人づくり

町教育行政として達成を目指すべきもの



教育行政の4つの基本方針

基本方針	教育目標
社会を生き抜く力の育成	（1）確かな学びの推進 （2）豊かな心の育成 （3）健やかな体の育成 （4）人権の尊重（いじめ・体罰の根絶） （5）不登校対策の充実 （6）グローバルに活躍できる人材の育成 （7）インクルーシブ（多様性）教育の推進 （8）情報リテラシー（情報活用能力）の育成
生涯学び、学びあう環境づくり	（1）生涯学習の推進 （2）スポーツの推進 （3）地域とともにある学校づくり・学校を核とした地域づくりの推進 （4）放課後における居場所づくりの推進 （5）文化・芸術の振興と文化財の保存
家庭教育力の向上	（1）　基本的な生活習慣の定着 （2）　相談体制の充実 （3）　家庭教育への支援の充実
質の高い教育環境の整備	（1）教育環境の充実 （2）GIGA スクール構想の推進 （3）学校の防災・安全対策の推進 （4）教職員の資質・能力の向上 （5）魅力ある図書館事業の推進 （6）社会教育・社会体育・文化団体の活動支援の充実 （7）就学等に係る経済的負担の軽減

上記の QR コードで第２期教育振興基本計画が閲覧できます。

まちの学校教育（事業紹介）

【教育委員会議】

教育委員会は、「地方教育行政の組織および運営に関する法律」に基づき、学校教育や文化・スポーツなどを含む社会教育に関する事務を管理・執行しています。

また、教育施策を具体化した地域教育計画の主体として、その組織・運営にあたる地域教育の責任機関でもあります。

【長洲町総合教育会議】

教育を取り巻く環境が大きく変化している中、町と教育委員会とが互いに連携しながら、町の教育課題やこれからあるべき姿を共有し、教育行政を推進します。

【ながす未来塾】

受験を控えた中学３年生を対象に、夏休み期間や休日に、民間の学習塾から講師を派遣して、学力向上の取組みを行っています。

生徒の進路選択の不安軽減や希望する進学校への実現のため、サポートしていきます。

【児童生徒や教職員等に関する事務】

教科書や図書などの学校教材の整備をはじめ、児童生徒の転入転出や区域外就学手続き、学級編成、教職員等の健康診断に関することなど、国や県教育委員会と連携しながら事務手続きを行っています。

【夢の教室】

青少年の健全育成のため、平成22年度から日本サッカー協会に業務委託して「夢の教室」を実施しています。

現役または元スポーツ選手などを「夢先生」として迎え、小学５年生と中学２年生を対象に、夢を持つことの大切さなどゲームとトークを通して、児童生徒に伝えています。

【小中学校英語教育】

小学校では、令和２年度から外国語の授業が教科化しました。小中学校に外国語指導助手（ALT）や英語専科教員を配置し、コミュニケーション活動を通じて生きた英語を学習します。

また、町独自の取組として、町内保育園・認定こども園と小学校低学年に外国人講師を配置し、歌やゲームで英語に慣れ親しむ活動を幼児期から始めています。

さらに、英語への意欲の向上と経済的負担の軽減を図るため、実用英語技能検定（英検）の検定料の半額補助に加え、英検取得済者に対し、３級以上の検定料の全額補助を行っています。

【就学援助制度】

経済的理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、教育に係る費用の一部を援助することで義務教育の円滑な実施を図ります。

◆援助内容

学用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費など

◆申請方法

学校を通じて申請を受け付けます。

※学期途中の転校者や、諸事情により経済状態が悪くなった場合は、随時申請を受け付けます。

【学校施設整備・ICT環境整備】

児童生徒が安心で快適な学校生活を送ることができるよう、学校施設の適正な維持管理を行っています。本年度は、腹赤小学校校舎１階多機能トイレ新設工事を予定しています。

さらに、エアコンや地中熱システムなどの空調機器やICT機器のタブレット端末、無線LANなどの設備の維持管理を行っています。

【こどもたちの交流事業「愛知県瀬戸市」】

町と愛知県瀬戸市は、瀬戸市で開催される「せともの祭」などを通じ、観光分野や「金魚」・「瀬戸焼」などの伝統産業分野における交流を深めています。このような中、子どもたちがお互いの市町の伝統産業及び文化並びに歴史に触れることで、お互いを「知る」・視野を「広げる」・人を「育てる」をキーワードに豊かな人間性をはぐくむことを目的に事業を実施します。

まちの生涯学習（事業紹介）

社会教育委員会

社会教育法および長洲町社会教育委員条例に基づき、委員６人を配置し、社会教育に関する諸計画の立案のほか教育委員会に対して、助言を行うなど幅広く活動しています。

文化財保護委員会

文化財保護法および長洲町文化財保護条例に基づき、委員５人を配置し、長洲町にとって重要な文化財を指定し、その保存および活用のため必要な措置を講じ、もって長洲町の文化の向上に資することを目的に活動しています。

スポーツ推進委員協議会

スポーツ基本法に基づき、委員15人を配置し、行政と地域住民との調整をはかるコーディネーター（連絡調整）としての役割のほか、町体育行事への参加協力のほか、地域へのスポーツ指導や町のスポーツ事業への指導や助言、スポーツ推進イベントの企画・運営など子どもから高齢者までの誰もがスポーツに親しむことができるよう活動しています。

『家庭教育支援事業』

認定こども園・保育園の保護者を対象に、世代に応じた子育てや家庭での教育などをテーマにした研修会の実施と子育て世代の保護者を対象に、忙しい毎日でも保護者自身がスキルアップできるような講座を開催します。また、県が推進するくまもと「親の学び」プログラム講座も幼・保・小中学校での実施を推進します。

『人権教育推進事業』

長洲町人権教育推進協議会において、認定こども園・保育園職員、小中学校児童生徒・保護者や関係各団体・企業などの代表者、住民を対象に、人権教育研修会や講演会を開催し、人権教育の意識の高揚を図るとともに、啓発活動に取り組みます。

『放課後子供フレンズ』

学童保育と一体型で実施している放課後子供教室は、子どもたちにさまざまな分野の体験活動を提供しながら、楽しく安心・安全に過ごせる居場所づくりに取り組んでいきます。

『文化財保護事業』

文化財保護委員と連携し、有形・無形の町指定文化財の適正な保護と管理に努め、保存への支援や継承に取り組みます。

『公民館事業』

中央公民館を拠点にさまざまなテーマをもとに公民館講座を開催しています。小学校校区に設置してある地区公民館では、校区親睦スポーツ大会や防災訓練などを実施しています。

また、自治公民館では、趣味、教養、健康など住民の学習要求に応えるとともにより身近な生活に即した分野の講座や教室を年間を通じて開催します。

『読書啓発事業』

子どもたちがたくさんの本と出会い、本に親しみを持ち、読書意欲の向上を図るため、指定管理者と連携し配本事業などに取り組みます。

また、３ヵ月健診時には、すべての赤ちゃんと保護者が絵本を通して、心ふれあうひとときを持つため、絵本を無料配布し、読み聞かせの方法やアドバイスなどを行うブックスタート事業を行い、子ども読書活動推進に取り組みます。

『生涯スポーツの推進』

多くの町民が生活の中にスポーツを取り入れ、スポーツ活動の楽しさと健康増進、親睦融和を図るために町民参加のスポーツ大会を開催します。また、NPO法人長洲にこにこクラブや総合スポーツセンター指定管理者の長洲町SSC共同事業体と連携し、さまざまなスポーツ活動を推進します。

併せて、全国大会などの各種競技大会の出場する選手に対する奨励金を交付し、競技スポーツの支援に取り組みます。

ほっとスペース「ウィング」

～子どもたちの心の休憩場所～

ほっとスペース「ウィング」は、さまざまな理由で学校を休みがちになっている子どもたちの居場所です。

誰もが持っている「翼（ウィング）」を大きく羽ばたかせるため、より良い生活習慣を身に付け、学校復帰のためのエネルギーを蓄える支援を、ご家族と一緒に考えていきたいと思います。

◎主な活動内容

- より良い生活習慣を身に付ける家庭支援
- 集団生活への適応支援
- ひとりひとりの学力に応じた学習支援
- 軽スポーツやさまざまな体験活動
- 家庭への訪問相談
- 学校復帰のための教育相談

＊子どもさんの状況に応じた支援を重視します。

◎教室の開設日など

- 毎週月曜日から金曜日の午前９時から午後３時まで開設しています。（祝祭日は除きます。）
- ウィングに登校した日数は、学校の出席と同じ取り扱いになります。

アクセス

相談・見学・体験
お待ちしています。

子どもからでも保護者からでも
いつでもお待ちしています

指導員　瀧口　雄二
西澤眞理子
片山　仁美

場所：長洲町大字長洲 2414 番地５
電話・FAX：0968-57-8410